

道路ユーザーネットワーク広場

NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK



テーブルマウンテンの崖をトラバース。こんな道も普通の登山道というのがすごい。



久保田亜矢さん。ケープタウンの街を見下ろすと、白石さんのヨットとトレランのスタート地点が！

助骨ヒビ事件からひと月、なんとか南アフリカの地に立てました。そして明日から始まる100キロのトレランレース、「UTC T(ウルトラケープタウン)」に備えて、あとは寝るだけ(野となれ山となれ)となりました。2週間前には50キロのレース(飯能から秩父の山々を走る「F50」)に出場。実は応援に行ったのに、パンフレットのゲストラナー紹介の自分のコメントに奮起し、労わりつつも自然に遊ばせて頂きました。その緑や紅葉の濃い日本の自然から、砂漠も近い南アフリカへ。初めてのものであり、何もかもが新鮮で感動です。

かつてバリアカでも、ゴールが南アフリカだったことが一回あったのですが、私は不参加。アパルトヘイ

ト・喜望峰・ワイン・豊かな自然・W杯と様々な面を持つこは、遠くまで気になる国であり、今回のレースは、知ると同時にエントリしました。

公共のバスと徒歩、そして取材で来たカメラマンと保田亜矢さんのレンタカーでもあちこち行きました。二人とも笑顔が止まりません。もちろん住まいの区別や危険な地域や夜の裏側などはあるのですが、(飛行機のスーツケースは

なく、翌日無事到着、街で出会う人は本当に夏になり、雨季でもケープタウンは独特な気候で、平均気温が15度から26度くらいと過ごしやすい。ただ、風や雲は、日本だと高山と

思うような早い動きで、半袖、長袖、うすいタウンと

でも、最後の最後まで悩んで、エア選は、最後まで悩

候もあるのか、どこかしこもストレスなし。

レースは、ライオンズヘッドやテーブルマウンテンといった動植物豊かな国立公園をそのままコースに使うというので楽しみのですが、関門時間が17時間と恐ろしく短いため、本番では眺める余裕がありません。レース前に2度赴きましたが、ケープルカーもあり、ワイルド刺し出しの自然なのに、誰でも触れることができます。数多くあるトレイルのほとんどは岩場や階段ですが、驚くほど歩きやすく、またこの時期は夏になり、雨季でもケープ



三好礼子 エッセイスト・国際ラリスト ~http://www.fairytale.jp/~

★三好礼子の★ ナチュラル・ロード



ケープタウンに降りた直後の白石さん。身体も無事で、笑顔であって、本当によかったです。



間近で見るととにかく大きい。聞きつけてきた人々が「彼は世界一のヨットマン」と囁いてました。

実は今回、このケープタウンで信じられないような出会いがありました。過酷な世界一周ヨットレース、「ヴァンデ・グロープ」に出ている白石康次郎さんが、マストが折れたため、無念のリタイアを覚悟したのがケープタウン沖で、港に向かっているという知らせを仲間から受けたので、接岸するという一大繁華のウオーターフロントに向かいました。待つこと4時間。出迎える仲間の小舟とマストが短い「スピリット・オブ・ユーコー」号

が、目に入った時は、胸が熱くなりました。たぶん、この応援を受けてフランスをスタートしたのが11月6日。今までもたかさんの冒険ヨットレースに出てきた白石さんですが、今回の「ヴァンデ・グロープ」は、単独・無寄港・無補給・無アシスタンスという最大に困難なレースであり、アジア人初のチャレンジでした。このタイミングですでに29艇中6艇がリタイア。あと1艇が危ういという状況でした。

リタイアを決めた白石さんの胸中は計り知れませんが、たまたまこの地にいた私は、彼が主催した伊豆アドベンチャーレースに出た時からの知人で、結婚式

にも出席させていただったので、他人事ではありませ

ん。偶然な重なりです。今回のトレランの映像を納め

プレスで入った久保田亜矢さんは、以前彼がレースに出た時にスポンサー向けの新聞を作ったフロッピー

ディスクを、惹きつけられるように二人がこの地にやってきました。その台風の目は、もしかして白石さん？

いろんな方に、「元気づけてあげてね」と言われたけれど、私なんぞに何ができる？ とにかく待つて、「おかしな。無事でよかった」を伝えることだけは

出来ました。報道番組や雑誌でも速報が届けられていた今回のレース、この2日間、はたして、荷物を片付けたり、今後のことを話し合っているよう

です。またお話を聞かせていただくことを約束して、私は100キロ完走を目指します。無寄港ヨットレースのことを思えば、9つもエ

イドがあるこのトレラン、笑って完走しなくては！と思うのですが、本心に厳しい関門時間なので、あとはアフリカの神様に祈るだけ。ではおやすみなさい。(次号に続く)

▽情報提供：株式会社スポーツビズ

▽白石康次郎氏HP・http://www.kojiro.jp/

九州の散歩道

町並みと日本酒を楽しむ「酒蔵通り」

フリージャーナリスト 湯浅玲子

日本酒という寒い地方で造られるイメージがあり、九州が日本酒の産地というところはあまり知られていないかもしれません。けれども九州各地には昔ながらの日本酒造りを続ける酒蔵が多数残っています。とりわけ佐賀県には多くの酒蔵があり、美味しい日本酒を産出しています。佐賀県は平野部が多く、米どころとしても知られているので、冬場に本格的な仕込みのシーズンを迎える日本酒。この時期にぜひ訪れてほしいのが佐賀県鹿島市の肥前浜宿というエリアです。清涼な水と良質な米に恵まれたこの土地では、江戸時代から酒造りが盛んに行わ

れ、今でも6つの酒蔵が醸造を続けています。「肥前浜宿」は長崎街道の脇街道沿いにあった宿場町で、白壁土蔵の古い町並みがそのままだと残っています。その通り沿いにいくつも酒蔵があるため、通称「酒蔵通り」と呼ばれているのです。

鹿島市の酒蔵のひとつ、富久千代酒造の「鍋島大吟醸」は、平成23年のIW C(インターナショナル・ワイン・チャレンジ)で世界一の栄誉に輝きました。IWCは世界最大規模で最高権威とされるワイン品評会。佐賀の日本酒の美味しさが世界で証明されたといえるでしょう。それ以来、この地域は「世界一の酒が生まれたまち」と呼ばれる

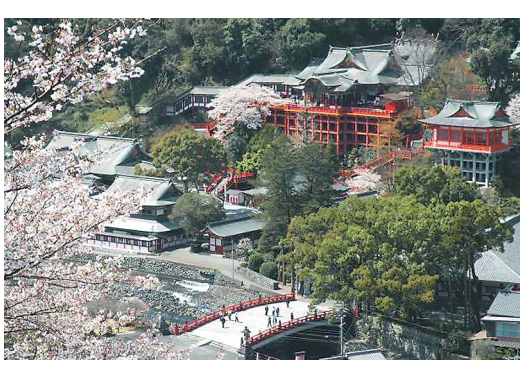
ようになり、昔ながらの町並みも魅力となって訪れる人が増えています。地域では酒蔵ツーリズムという活動も始まりまし

た。美味しい日本酒を長い間守り続けてきた地域の文化や思いを、大切に受け継いで町全体を盛り上げていきたい。そんな気持ちを持つた人たちが集まり、酒蔵ガイドの養成や各種イベントの開催に取り組みでいます。日本酒を使ったスィー

ツが生まれるなど、さまざまな広がりをを見せています。ここから少し足を伸ばすと、日本三大稲荷に数えられる祐徳稲荷神社があります。朱色の総漆塗りの柱に見事な装飾が施された建物が印象的ですが、今ここでタイ人の観光客が急増しています。きっかけはタイの人気旅行雑誌で取り上げられたり、タイのテレビドラマや映画の撮影が佐賀で行



江戸時代の宿場町の面影を今でも残す肥前浜宿



四季折々の美しい景観が楽しめる祐徳稲荷神社

われたため、異国の風景に魅了されたタイの人々が訪れるようになり、佐賀県の外国人宿泊観光客の数はここ3年ほどで4倍になっています。昔から市民にとって当たり前のように存在していた肥前浜宿や祐徳稲荷神社。地域の魅力を再発見することの大切さを実感させてくれます。(写真提供：鹿島市)



ハット 思い出した

今年も様々な出来事がありました。熊本の地震、台風や大雨の被害、鳥取の地震、早々の大雪、福岡の陥没事故、誰もがビックリの米国大統領、そして高齢者ドライバーが関与する交通事故、ながらケータイによる交通事故など。

私は思っています。自然災害については、地球のくしゃみか、しゃっくりみたいなものだから、ある程度受け入れていかねばならぬものだ。しかし、人災は決してそうは考えられません。「因

果応報」と言つては、危険な利用が原因で事満々のご様子です。加害者存じと思えます。「因果」とは、あらゆる出来事にはそこに至る原因があるという事です。

因果関係を明白にする事は重要なことです。が本来はその先まで物事は続いているのです。それは「応報」。現代社会ではこの「応報」の部分に触れる事を避けている様に思われます。「応報」とは善には善、悪には悪など内容に応じて報いがあるという事です。

たとえば、ポケモンGOですが、利用者はゲームに夢中になり他人への迷惑など考えていない。理不尽な死に巻き込まれる人まで出ている現実がありま

す。危険な利用が原因で事満々のご様子です。加害者存じと思えます。「因果」とは、あらゆる出来事にはそこに至る原因があるという事です。

因果関係を明白にする事は重要なことです。が本来はその先まで物事は続いているのです。それは「応報」。現代社会ではこの「応報」の部分に触れる事を避けている様に思われます。「応報」とは善には善、悪には悪など内容に応じて報いがあるという事です。

たとえば、ポケモンGOですが、利用者はゲームに夢中になり他人への迷惑など考えていない。理不尽な死に巻き込まれる人まで出ている現実がありま

す。危険な利用が原因で事満々のご様子です。加害者存じと思えます。「因果」とは、あらゆる出来事にはそこに至る原因があるという事です。

因果関係を明白にする事は重要なことです。が本来はその先まで物事は続いているのです。それは「応報」。現代社会ではこの「応報」の部分に触れる事を避けている様に思われます。「応報」とは善には善、悪には悪など内容に応じて報いがあるという事です。



口は達者な一部の人の理屈で、多くの人が泣きを見たり我慢を強いられる事があるってなりません。今年の失敗・問題を来年繰り返す事のないよう、できる限り始末を付けて新年を迎えましょう。